

学ぶ 伸びる 育つ

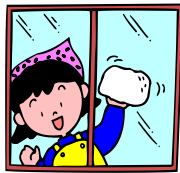
# 中央っ子

やさしく  
かしこく  
たくましく

第12号  
令和5年12月14日  
中央小学校  
文責 上原

## もぐいっくつおめでとう

十二月も半ばとなり、冷え込みも厳しくなってきました。今年も残すところあとわずかとなり、巷ではクリスマスなどの装飾やイルミネーションなども見られます。



学校は、十二月二十三日（土）から冬休みとなり、後期の前半が終わることになります。一年の締めくくりとなるこの時期、学習や生活面を振り返りながら、新たな年を迎える準備を進めていきたいと思えます。

また、冬休み中はクリスマスやお正月もあり、プレゼントやお年玉を楽しみにしている子ども多いでしょう。大掃除や新年を迎える準備など、進んでお手伝いを頑張る子ども、健康や安全に注意して、楽しく、充実した冬休みを過ごして欲しいと思います。

## いっしょが主役

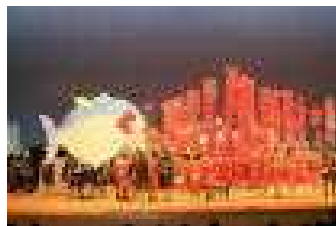
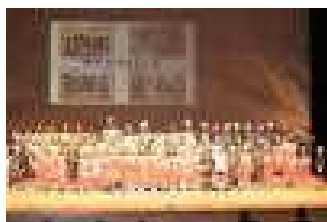
十一月二十五日（土）に開催した「中央感謝祭」には、多くの児童や保護者、地域の皆様にご来場いただき、大変ありがとうございました。六年生が主体となつて企画から運営まで行う初の試みでしたが、予想以上の人出に、子ども達も張り切つて頑張ることができました。行き届かない点もあつたと思いますが、子ども達を温かく見守つていただき感謝いたします。



また、十二月二日（土）に文化センターで開催された荒尾市人権フェスティバルでは、二年生が中央小を代表してステージ

発表を行いました。国語で学習した「スイミー」を題材に、力を合わせる大切さや違いを認める素晴らしさを伝える内容でした。

また、途中には、人権学習で勉強した「お家の人の仕事」についても発表しました。八十七人の二年生と先生たちで作上げた劇は、とても素晴らしいものでした。



これらの取組では、子ども達が活躍してくれました。生き生きと取り組むその姿は輝いており、見ている私たちにも、感動と元気を与えてくれました。

終了後のアンケートには、どちらの取組にも、激励や感謝、感動の言葉をたくさん寄せていただきました。

これらの取組を通して、子ども達は達成感を感じ、自信を持つことができたと思います。

学校教育活動の主役は子ども達です。日々の授業や行事等の取組を通して、一人一人がよさ

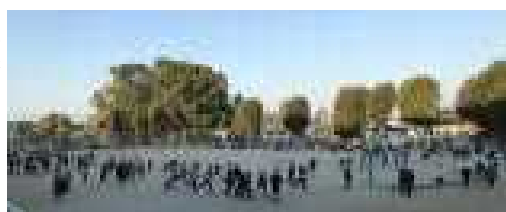
や可能性を伸ばし、成長できるように取組を進めていきます。

ご理解、ご協力、応援いただいた皆様、大変ありがとうございました。そして、今後とも中央っ子を暖かく見守っていただきますよう、よろしくお願ひします。

## マラソンモーニング

十一月末から、体育委員会の呼びかけで朝のランニングに取り組んでいます。

校内放送で流れる音楽をBGMに、友だちとペースを合わせて走る子、自分で目標を立てて黙々と走る子など、体力や体調に合わせて取り組んでいます。



持久走は、筋力や持久力を高めることはもちろん、脳の活性化も期待できます。また、朝体を動かすことで、気持ちよく一日をスタートすることにもつながります。

十二月十六日（土）には、荒尾市陸上競技場で「校内持久走大会」も予定しています。